

平成16年6月18日

報道機関 各位

情報化推進部情報企画課長
河野 登

広島大学理学部第3年次編入学試験における 出題ミスについて

本日(18日)実施した広島大学理学部第3年次編入学試験において、別紙のとおり出題ミスが生じたのでお知らせいたします。

(別紙について)

- 別紙 [経緯説明文](#)
1: 「広島大学理学部第3年次編入学試験における出題ミスについて」
- 別紙 [今回の出題ミスについて理学部長のコメント](#)
2: 「入試ミスへの今後の対応」
- 別紙 今回の入試の実施状況
3: [「平成17年度理学部第3年次編入学試験志願者数」](#)
[「平成17年度理学部第3年次編入学学生募集要項」\(抜粋\)](#)

【問い合わせ先】

広島大学情報化推進部 情報企画課長 河野 登
TEL:082-424-6013

[発信枚数;A4版 5枚(本票含む)]

広島大学理学部第3年次編入学試験における 出題ミスについて

平成16年6月18日(金)に実施した広島大学理学部第3年次編入学試験後において、下記の出題ミスが生じたのでお知らせします。

記

- 6月18日の編入学試験について、物理科学科の専門科目の筆記試験(物理, 化学, 数学)(9:00~11:00)及び英語の筆記試験(11:30~12:30)の日程で実施した。
専門科目(物理, 化学, 数学)の筆記試験終了後、答案の採点中に、専門科目「数学」の試験問題1問(専門科目100点満点中 8点)に誤記があることが、採点委員の指摘により判明した。
なお、当該科目を受験した受験生は7名であった。
- 誤記のあった試験問題とその内容については、以下のとおり。
問1 3次元ベクトルA, B, Cに関する次の公式を証明せよ。
$$(A \times B) \times C = (A \cdot C)B - (B \cdot C)A$$

ここで \times は外積, \cdot は内積である。 とすべきところを
3次元ベクトルA, B, Cに関する次の公式を証明せよ。
$$(A \times B) \cdot C = (A \cdot C)B - (B \cdot C)A$$

ここで \times は外積, \cdot は内積である。 と記載した。
- 直ちに、理学部入学者選抜方法検討委員会は入学センターと協議し、当該科目の試験問題を受験した7名の受験生への措置を慎重に検討した結果、
 - 誤記のあった問題に関しては、受験生が不利とならないように配慮し、解答の内容を問わず7名全員を満点(8点)とした。
 - 面接開始前に7名全員に対して、受験生が不利とならないように措置することを口頭で伝えた。

入試ミスへの今後の対応

この度は、試験問題の点検方法が不十分であったため、受験生にご迷惑をかけ大変申し訳ありませんでした。今後は、以下のように対応し、ミスの防止を図りたい。

- (1) 試験問題の点検は、現在複数者で行っているが、複数者の点検・確認の方法などについて再検討を行い、出題ミスの再発防止に努める。
- (2) あらためて教員・事務職員に対しても第3年次編入学試験の円滑な実施の確立に努めるよう注意喚起を行うなどして、ミス防止に万全を期したい。

理学部長 谷口 雅樹

平成17年度理学部第3年次編入学試験志願者数

学科	志願者数	備考
数学科	11(1)	
物理科学科	7(0)	
化学科	8(2)	
生物科学科	13(7)	
地球惑星システム学科	0(0)	
計	39(10)	全員受験

()は、女子を内数で示す。

平成17年度広島大学理学部第3年次編入学学生募集要項(抜粋)

1 募集人数及び試験場

学科	募集人数	編入学年次	出願書類受付場所及び試験場
数学科 物理学科 化学科 生物化学科 地球惑星システム学科	10名	第3年次	〒739-8526 東広島市鏡山一丁目3番1号 広島大学理学部

4 入学者選抜方法

入学者の選考は、筆記試験、面接及び学業成績の結果を総合して行います。

(1) 筆記試験及び面接実施日時

学科	実施期日	時間	筆記試験科目及び面接
数学科	平成16年6月18日(金)	9:00～12:00 14:00～	筆記試験(微積分, 線形代数) 面接
物理科学科		9:00～11:00 11:30～12:30 14:00～	筆記試験(物理, 化学, 数学) 筆記試験(英語) 面接
化学科		9:00～11:00 11:30～12:30 14:00～	筆記試験(化学) 筆記試験(英語) 面接
生物化学科		9:00～11:00 11:30～12:30 14:00～	筆記試験(生物) 筆記試験(英語) 面接
地球惑星システム学科		9:00～11:00 11:30～12:30 14:00～	筆記試験(地球科学) 筆記試験(英語) 面接

(3) 合否判定基準

学科	合否を判定する基準
数学科	筆記試験の点数を100点満点とし、面接及び学業成績の段階評価を加味して、総合的に判定します。ボーダーラインでは面接結果を重視して判定することもあります。
物理科学科	筆記試験は物理に比重をおいた合計点で評価します。筆記試験、面接及び学業成績から総合的に判定します。
化学科	筆記試験の点数を100点満点とし、面接及び学業成績の段階評価を加味して、総合的に判定します。
生物科学科	筆記試験は点数化して評価し、面接及び学業成績は段階評価を行い、総合的に判定します。
地球惑星システム学科	筆記試験は点数化して評価し、面接及び学業成績は段階評価を行い、総合的に判定します。

5 合格者発表

平成16年6月30日(水)12時(予定)

理学部掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。なお、電話による合否等の問い合わせには応じません。